

環境への取組みと社会との共生

神戸製鋼グループは、地球環境の保全が全ての生命体に共通する最も重要な課題であり、より健全な地球環境を次世代に引き継ぐことが私たちの使命であると認識し、環境経営基本方針を策定して、事業活動のあらゆる面で環境に配慮する環境経営の推進に努めています。

■環境経営基本方針

「グループ環境経営の実践によるさらなる企業価値向上」

—— グループの環境力向上 ——

神戸製鋼グループは、環境先進企業グループとして

1. 環境に配慮した生産活動
2. 製品・技術・サービスでの環境への貢献
3. 社会との共生・協同

を実践することにより、社会的責任を果たすと共に、環境力を高め企業価値を向上させる。

■国際水素・燃料電池展 (FC EXPO) に出展

神戸製鋼グループは、昨年度に引き続き、「国際水素・燃料電池展 (FC EXPO)」に出展しました。

この展示会は、水素・燃料電池に関する幅広い分野の企業が一堂に会する展示会です。今回は、神戸製鋼 (技術開発本部、機械事業部門)、神鋼エンジニアリング&メンテナンスが参加しました。

神戸製鋼グループの水素社会への取組みとして、高圧水素圧縮機や高圧熱交換器、エンジニアリングといった水素ステーション関連を中心に、水素製造・精製装置や試験装置などを幅広く紹介しました。今回の出展は日本経済新聞や多くの業界紙に取り上げられ、前回にも増して神戸製鋼グループの取組みを知っていただくことが出来ました。



■「省エネルギーセンター会長賞」を西条工場が受賞

西条工場は、財団法人省エネルギーセンターが主催する平成25年度省エネ大賞の省エネ事例部門において、「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。

西条工場では、省エネ活動の一環として、生産工程に欠かせないボイラー設備に着目し、無駄な燃焼排除やエネルギーロスの防止といった地道な省エネ活動を進めてきました。その結果、省エネ化とCO₂排出量削減という大きな成果を達成したことが評価され、今回の受賞となりました。



表彰式の様子

■「第1回 KOBELCO 森の童話大賞」表彰式の開催

「第1回 KOBELCO 森の童話大賞」には21都道府県から合計347件の作品が寄せられ、各賞12名が選ばれました。1月26日には灘浜サイエンススクエアにて表彰式を行ないました。金賞2作品は絵本となり、兵庫県および神戸市において贈呈式が行なわれました。

金賞2作品の絵本約1,700セットを兵庫県内の全小学校・中学校・高校・特別支援学校・公立図書館などに寄贈いたしました。金賞受賞者在住の宝塚市では学校図書館司書が児童に読み聞かせを行なうなど、教育現場で活用されています。



金賞受賞者



絵本

社会貢献への取組み

■社会との共生

神戸製鋼グループは、未来を担う子供たちの成長をお手伝いするため、様々な活動を行なっています。

2006年度に設立した「コベルコ地域社会貢献基金」では、子供たちを対象に遊具や絵本などのほか、様々な活動費や備品購入費などを支援しています。2012年度以降は徐々にグループ会社も加わり、2013年度の対象エリアは、神戸製鋼グループの事業所・研究所が立地する17市1町に拡がりました。

また、当社が支援を行なっているNPO法人「SCIX」が考案した球技「スペースボール」を近隣の小学生に体験していただく際のお手伝いをしています。「スペースボール」は、子供たちの身体能力の向上やチームプレーの習得に適しており、社会科見学の一つとして活用いただいています。

神戸製鋼グループは、今後も、こうした活動を継続し、社会との共生を図ってまいります。



寄贈した三輪車で遊ぶ子供たち



スペースボールを楽しむ子供たち

ラグビーを通じての活動

■ラグビーの普及活動

当社ラグビー部、神戸製鋼コベルコスティールーズは毎年、ラグビースクールでの指導や、初めてラグビーを体験する幼稚園児や小学生向けのラグビー教室、また各地で行なわれているお祭りなど年間で30以上のイベントに参加しています。

ラグビー指導では、選手たちは、初めてラグビーを体験する子供たちに、ラグビーの楽しさや規律を伝えるにはどうしたらいいのかを考えながら取り組んでいます。

お祭りでは、加古川製鉄所などの当社事業所で行なわれているお祭りには選手が、兵庫区民まつりや灘区の桜まつりなどにはチームマスコットであるコーロクンが参加し、多くのお客様からお声をかけていただいています。

今後もラグビー指導やイベントを積極的に行ない、ラグビーの普及を通じ、より一層地域社会への貢献を果たすことができるよう努力していきます。



ラグビー教室の様子



チームマスコットのコーロクン